

小児・乳児BLS実技講習

子どもの急変時に、職員が迷わず最初の行動を始めるために。
小児・乳児の救命対応を、施設内の連携とともに練習します。



研修イメージ（生成画像）

標準120分 出張・実技中心

子どもを守る、職員の実技研修。

- ・小児・乳児それぞれの対応を練習
- ・アプリ対応の訓練人形を導入
- ・発見・通報・職員の役割分担まで

講習1回の基本料金

税込・参加者全員分

講師と標準講習の訓練用機材を含みます。1人当たりの料金ではありません。

受講人数	標準120分・税込
1～5名	22,000円
6～10名	30,800円
11～15名	39,600円
16～20名	49,500円
21名以上	個別見積り

追加費用・個別見積りについて

- ・21名以上、時間・内容の変更、成人と小児・乳児の混合講習は個別見積りです。
- ・札幌市外は交通費等を別途見積り。道外は対応可否と交通・宿泊費等を確認します。
- ・受講記録等の書類は事前にご相談ください。教本の配布はありません。

研修ご担当者様へ | 承認依頼にご活用ください

本資料を印刷し、園長・施設長や法人の決裁権者へお渡しください。
講習内容・料金・実施条件の説明と、開催の承認依頼に使えます。

実施内容と、お申込み

標準120分の進め方（目安）

0-20分	初動・安全確認・119番通報・役割分担
20-45分	乳児の心肺蘇生
45-70分	小児の心肺蘇生
70-85分	AED実技
85-105分	窒息対応
105-120分	施設内シミュレーション・質疑

アプリ対応QCPR人形を導入（小児4体・乳児4体の4セット）。圧迫の深さ・速さ・戻し方や人工呼吸の実施状況を確認できます。使用可否は開催日・台数に応じてご案内します。

施設側にお願いする準備

実技ができる会場・床面、参加者名簿、受講者の勤務調整をご準備ください。
施設内のAEDの場所と緊急時の役割を、事前にご確認いただくと円滑です。

担当講師 上野 哲矢

30年以上の現場経験を、実技の指導に。

海水浴場の監視・救助・救護や安全管理の経験をもとに、救命対応と連携を指導。
企業・自治体・大学・専門学校・教育施設などで講習を担当しています。

講師個人の登録・活動
日本ライフセービング協会（JLA）
[札幌ライフセービングクラブ](#)代表

札幌市「救命講習実施施設一覧」に当社が掲載されています

札幌市子ども未来局 子育て支援部 保育推進課 指導担当係のご案内

本講習は当社の実技研修であり、資格の取得・認定を目的とする講習ではありません。

Webで見積依頼・仮申込み

- ① 講習・人数・希望日・会場を送信
- ② 日程・条件・見積りをメールでご案内
- ③ 内容に合意後、当社から予約確定のご連絡

返信メールを、施設・法人内の検討・決裁資料に使えます。

見積依頼・仮申込みを開く

送信だけでは予約は確定しません。



電話 0134-65-8901 平日9:00～17:00